



カオナビでの360度評価運用について

この資料は、元々Excelで360度評価を運用していたり、これから新たに360度評価を評価制度に取り入れようとしているお客様に向けた内容となっています。

カオナビでは「スマートレビュー」の機能を利用しますが、こちらの資料を確認していただくことで、スマートレビューで360度評価を運用した場合の評価者設定や、評価の入力、進捗管理のイメージを描いていただけるようになれば幸いです。

カオナビでの360度評価は、設定次第で様々な運用に合わせることが可能です！

評価対象の選択

全社員、新人のみ、上司のみ、
特定部門のみなど対象を絞ることが可能

評価者の設定人数

本人と関連する5~7人程度が一般的ですが
20名程度での運用実績もあります。

評価者を誰が選択するか

本人が選ぶ、上司が選ぶ、
人事が一括で決める、どの方法でも運用可能！

自己評価の有無

本人による評価も選択可能
本人評価を行って自己評価との乖離を見せたり
見せずに上司からのFBのみにしたりすることも可能

設問形式や点数表示も可能

設問の数も設計次第。
コメント欄を設けたり各評価者の平均点表示も可能

FB方法

画面で見せる、データベースに
結果を移して見せる、帳票で見せるなど様々な
方法があります。

評価者の設定には以下二通りの方法があります。

①対象者が評価者を選択する方法

各参加者ごとにプルダウンから氏名で評価してほしいメンバーを選択することができます。

②あらかじめ管理者（人事）が設定をしておく方法




社員番号の一覧データを作成し取り込むことで対象者と評価者の紐づけができます。

社員番号	(氏名)	ステータス	対象者社員番号	(対象者氏名)	対象者ステータス	上司1社員番号	(上司1氏名)	上司1ステータス	上司2社員番号	(上司2氏名)
a0075	中谷 あゆの	未対応	a0075	中谷 あゆの	未対応	a0010	加地 麻子	未対応	a0005	開米 小百合
a0076	山田 悠司	未対応	a0076	山田 悠司	未対応	a0010	加地 麻子	未対応	a0006	柏木 綾子
a0077	渡邊 美恵子	未対応	a0077	渡邊 美恵子	未対応	a0010	加地 麻子	未対応	a0011	神谷 直樹
a0078	前田 孝	未対応	a0078	前田 孝	未対応	a0018	余吾 順子	未対応	a0015	鈴木 克正
a0079	坂田 秀宜	未対応	a0079	坂田 秀宜	未対応	a0018	余吾 順子	未対応	a0017	鈴木 欣弘

お互いの顔、氏名、入力内容は権限設定で非表示にできるため、各評価者は同じタイミングで同じ画面に入力を行うことができます。

お互いの顔・氏名は表示されない

<部下である横山さんから見た画面>

名前 ▲	対象者 ▼	*上司① ▼	*上司② ▼	*部下① ▼
 小野 敏明 未対応	 小野 敏明 未対応	他の評価者は非表示に ※自己評価もある場合は対象者から非表示にできます。		 横山 悠仁 未対応

お互いの入力内容は表示されない

<フォーム設計画面>

■理念共感

Q1.会社の理念に共感し、理念を体現しようとしているか

自己評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

上司①評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

上司②評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

部下①評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

部下②評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

同僚①評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

同僚②評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

<部下である横山さんから見た画面>

■理念共感

Q1.会社の理念に共感し、理念を体現しようとしているか

当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

■創造的態度

Q2.新しい動き、試み、他者のアイデアを積極的に受け入れ、発展させようとしているか

当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

他の評価者の入力枠は非表示に

画面から簡単に全体の進捗状況の確認や対応が遅れているメンバーに催促を行うことができます。

ステータスでの絞り込み

どこまで進んでいるかが分かる

各個人が最後に何を行ったかが分かる

アクション名をクリックすることで簡単に未対応者の絞り込みができます。
また、期日までに対応を終えるよう管理者（人事）から催促メールを送ることも可能です。

未対応アクション

- 評価者設定(5)
- 人事確認(0)
- 評価入力(5)**
- 結果確認(50)
- 要対応なし(6)

未対応者を絞り込み

ステータス：評価入力 で絞り込まれています

参加者名	対象者数	評価者設定	人事確認	評価入力	結果確認
藤井 健	1人			1人	
永岡 淳	1人			1人	

権限設定によりフィードバック時にも必要な情報だけを開示することができます。

例えば、同僚や部下など対象者との関係性ごとに平均の評価点を算出し、フィードバックの際には各評価者がつけた個々の評価は開示せず「平均点のみを開示する」といったことが可能です。

こちらは非開示

- 上司①評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない
- 上司②評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない
- 部下①評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない
- 部下②評価 ▶ 当てはまる やや当てはまる どちらでもない やや当てはまらない 当てはまらない

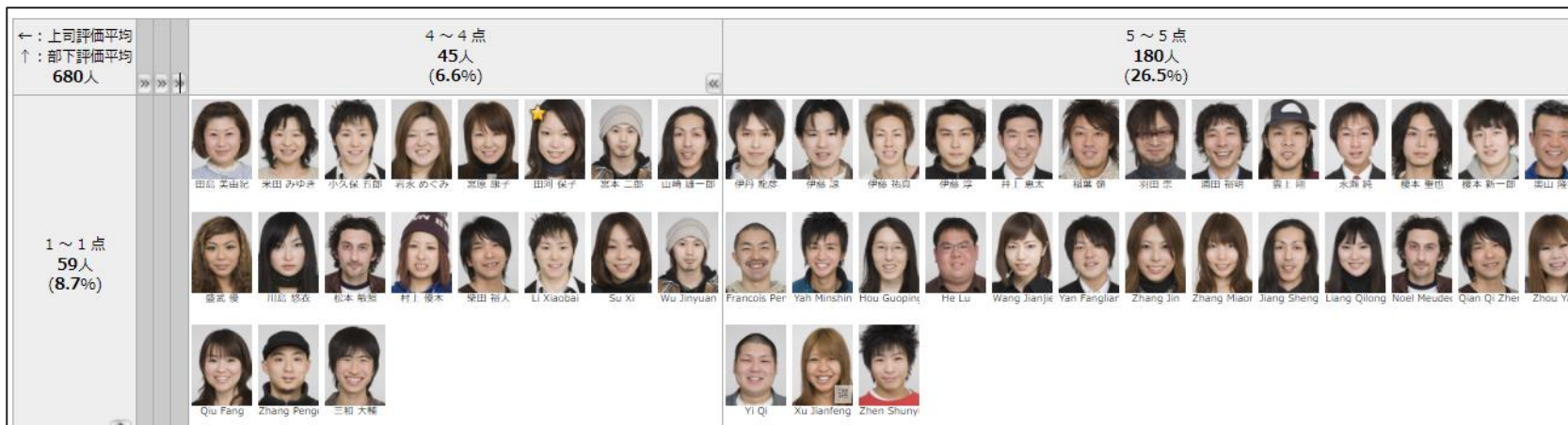
こちらは開示

フィードバック

自己評価	上司評価	部下評価	同僚評価
3	4	2	3

評価終了後は、**データ連携機能**を利用してプロフィールブックにデータを移行することができます。
これにより他機能でのデータ活用が可能になります。

①シャッフルフェイスで上司評価と部下評価に大きな乖離があるメンバーの抽出



②レイアウト設定でレーダーチャートを重ねて表示するように設定することで、自己評価と他者評価、所属平均との比較が可能



最後に設定にまつわるよくある質問と回答を掲載いたしますのでご参考ください。

Q.評価者に「自分が評価をしたい対象者」を選択させることはできるか？

A.対象者は必ずカオナビ管理者側で設定をしておく必要があり、評価者に自由に選択をさせることはできません。

Q.1対象者につき何人まで評価者を設定できるか？

A.設定上限はありませんが、評価者の負荷や実際の対象者との関係性などを考慮すると10人前後の設定が行われているケースが多いです。
例えば、1人の評価者が20人の評価を行う場合、設問が20問だと
 $20問 \times 20人 = 400$ 回の回答入力が必要となります。
また、関係性が希薄すぎると適切な評価を下せない可能性も出てきます。
このあたりも考慮に入れた制度設計をされることをお勧めいたします。